

宮坂昌之さん（64期）新刊紹介

上原 昇（2組）

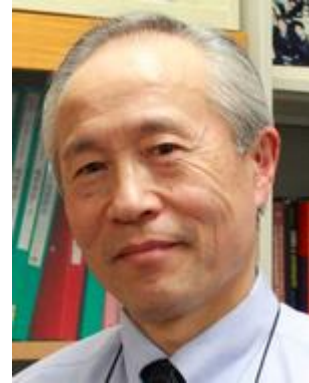
免疫学の第一人者で大阪大学招へい教授の宮坂昌之さん（64期、上田市出身、下写真）がコロナ関連の新刊を上梓しました。

『新型コロナの不安に答える』（講談社現代新書、2022年3月30日刊）という題名の本です。

『新型コロナ 7つの謎』（講談社ブルーバックス、2020年11月刊）、『新型コロナワクチン 本当の「真実」』（講談社現代新書、2021年8月刊）に続く3冊目になります。

宮坂さんはコロナウイルスやワクチンのことを科学的エビデンスに基づき、一般の読者にも分かりやすく語りかける一方、コロナに関するフェイクニュースや信頼できない内容の書籍などについては、厳しく警鐘を鳴らしています。

「正しく知る」ことが「正しく恐れる」ことにつながると説いています。コロナ禍の中での生活も3年目となり、これがいつまで続くのか不安な毎日を送る我々ですが、この本を読んで少し落ち着いた気持ちになりました。一読をお薦めします。



（2022年4月2日記）

以上

